

いの町子どもたちに英語の指導をしてくださったエマ先生、ミーガン先生、ジェームズ先生がこの夏に帰国されます。3人の先生のお別れのメッセージを今月号と来月号にわけて掲載します。一生懸命な楽しい授業は、子どもたちの心の中に深く残ったことでしょう。本当にありがとうございました。ご健康とますますのご活躍をお祈りしています。

こんにちは、いの町のみなさん

この暑い時期をどのようにお過ごしでしょうか？皆さん、川で泳いだりして涼しく過ごされていることでしょう。私は仁淀川が好きで、いの町で過ごした3年間、夏は川で泳いで楽しむことができました。

未だに信じがたいことですが、私のいの町での就労期間は終わろうとしています。そしてまもなく故郷に帰ります。3年間がこんなにも早く過ぎるとは！私は2003年8月、少しぐらいの日本語は知っていたとはいえ、ここ高知にやってきて、だれとも何についても十分な会話が出来ない時はとてもストレスを感じました。日本語の勉強はまだ不十分ですが、日々の生活を営んだり周囲の人々と会話を楽しむことは十分できるようになりました。私にとってもっとも難題だったのは、私に会いにくる友だちや家族にわかりやすく日本語を通訳することです。漢字検定を受検する時間がとれなかったのが残念ですが、漢字を勉強するのは楽しいことでした。

だから私は日本語を習うのに加え、日本中の多くの場所を旅行してきました。私の好きな場所を紹介しましょう。昨年2度目の九州旅行を企画し、桜島まで行ってきました。とても魅力的で美しい島であり、静かな所です。島を構成している脅威的な火山があるものの平和で落ち着いていました。「ふるさと温泉」で岩の上に座ったり、海に落ちる夕日を見るのは素晴らしかったです。また高千穂峡やアマテラスの洞窟が本当に好きでした。これらの場所は魅力的で九州の旅を一層価値あるものにします。私が旅した最南端は屋久島で最北端は北海道の洞爺湖町です。たぶんいつの日かまた日本に帰ってきてさらに南にある与那国島を訪問できるとすてきだと思います。

よく旅行はしたものの、私にとって本拠地となったのはこのいの町であり、ここでの生活は本当に楽しいものでした。まだまだ名残惜しいのですが、私の家族や友人もまた私にとってかけがえのない存在です。小学生の皆さんが成長して中学校に通う姿や、中学生が高校生になった姿を見られないのは本当に残念です。ですがすぐに新しいイギリス人のALTの先生がやってきます。

私はもうすぐイングランドに発ちます。私の妹の結婚式もあります。今後はたくさんの計画と新たな出会いが待ちかまえています。日本を旅立つのはとても悲しいことですが、多くのすばらしい思い出を胸に帰っていくのは幸せでもあります。私はこれらの思い出を決して忘れることはないでしょう。英語のことわざにあるように。

「一つのドアを閉めると、もう一つのドアが開く」

感謝と愛をこめて
さようなら いの町の皆さん
エマ スノーデン

